



いつでも、どこでも、誰でもが最善の医療を受けられる社会へ

# -mind



2019  
Vol.8  
12~2月号



一人でも多くのスタッフが  
ERCPなどの高度な技術を身に付け  
迅速な対応のできる病院にしていきたい。

## 濱田 眞彰

聞かせて!  
消化器外科・  
内視鏡センター長

- Staff's Voice  
いつも心のそばに
- 健康豆知識 Vol.7  
認知症の発症予防
- 季節のデザート／旬をからだに  
くるみ入り  
スノーボールクッキー
- Information



医療法人徳洲会  
成田富里徳洲会病院



聞かせて!

消化器外科・  
内視鏡センター長

濱田 眞彰

Masaaki Hamada

## PROFILE

【はまだ・まさあき】

1991年兵庫医科大学卒業。千葉西総合病院内視鏡センター長などを経て、2019年8月に当院入職。日本外科学会専門医、日本消化器外科学会認定医。

一人でも多くのスタッフが  
ERCPなどの高度な技術を身に付け  
迅速な対応のできる病院にしていきたい。

### 日進月歩で進化する内視鏡医療 継続的なスキルアップが重要

もともと理工系分野の勉強をしていたのですが、大学生のころに脳梗塞で父が倒れたことがきっかけでこの道に進みました。出身地の関西で、大学病院をはじめいくつかの病院に勤務していたところ、ある先生にお声がけをいただき、11年前に千葉に赴任しました。

消化器系の内視鏡検査で最も一般的なものは胃カメラだと思いますが、検査は上部(食道・胃・十二指腸)、下部(大腸)、小腸に分かれます。内視鏡は病気の早期発見・早期治療に欠かすことのできない医療機器で、近年は検査だけでなく治療分野でも活用されています。内視鏡医療は機器も含めて日々進化しているため、常に勉強し診療の質向上に努めることが非常に重要となります。

私がいま最も力を入れているのは、内視鏡を使って胆管・膵管を造影するERCP※という検査です。結石が見つかった場合、ERCPによる内視鏡手術は開腹の必要がなく、従来よりも患者さんの体の負担を少な

くして治療することが可能になります。かつては1カ月ほど必要だった入院期間が2週間に短縮されるなど、時間的にも費用的にも負担が減るのは大きな利点と言えるでしょう。ERCPは高度な技術が要求されますが、これからの時代に欠かせないものだと考えています。

今後は、一人でも多くのスタッフがERCPの技術を身に付け、患者さんをお待たせすることなく検査、治療できるようにすることが目標です。センター長として、自身のスキルアップだけでなく、こうした人材の育成にも力を入れています。

※内視鏡的逆行性胆道膵管造影

### 地域で信頼され 頼られる病院に

患者さんにとって、必要な検査や治療を近くで受けることができることはとても重要です。例えば通院治療が必要になった場合、都内まで頻繁に通わなければならなくなってしまくと、体力的にも精神的にも負担が非常に大きくなります。その意味で、地域病院としての成田富里徳洲

会病院が担う役割には大きなものがあると思います。しかしここで重要なのは、「近い」というだけではなく「信頼される」ということ。開院5年目の若い病院だからこそ、日々努力して地域の信頼を得ていかなければならないと思っています。

また、インターネットなどを使うことで患者さんもいろいろな知識を得やすくなっており、「苦痛を少なくしてほしい」といったリクエストも増えています。こうした患者さんの声に耳を傾け、真摯に向き合っていかなければと思っています。

患者さんから頼っていただける病院になるためには、院内のコミュニケーションが良好であることが大切です。各科との意思疎通を密にし、肝胆膵系の疾患について高いスキルを持つことはもちろんのこと、さまざまな状況に迅速に対応できるシステムを作っていきたいと考えています。

これまでいくつもの病院を経験してきたからこそ、医療において本当に大切なものは何かを知ることができたのだと思っています。私の持つ技術や経験を、信頼される医療の実現に大いに役立てていきたいですね。



## 話すこと、食べることの不自由さを理解し より良い生活に向けて患者さんをサポート

リハビリテーション科  
言語聴覚士(ST)

福永 知子

Tomoko Fukunaga



### PROFILE

[ふくなが・ともこ]

2006年北里大学医療衛生学部リハビリテーション学科卒業。言語聴覚士として沖永良部徳洲会へ入職。2019年6月から当院勤務。

話す・聞く・食べる・飲み込む(嚥下)ことに障害がある方にリハビリを行うのが言語聴覚士の仕事ですが、私は主に言語機能や嚥下障害を中心にしたリハビリを担当しています。

当初は養護学校の先生を目指していましたが、勉強していく中でSTという国家資格を知りました。そしてこの仕事ならば赤ちゃんからお年寄りまで、多くの世代の方と接することができると思い、今に至ります。先天的な要因、病気の後遺症などリハビリが必要になる状況はさまざまです。家族にも分かってもらいにくい「しゃべれない辛さ」「食べられない悲し

さ」への理解者として、患者さんを支えていけたらと思っています。

成田富里徳洲会病院に赴任する前は、鹿児島県の沖永良部島で13年間この仕事をしてきました。島では「患者さんは家族、育てていただいている気持ちで」と教えられてきました。駆け出しのころは誤嚥ごえんが怖くて食べさせてあげられず、後悔することもありました。そのころのことを忘れず、患者さんに寄り添って頑張りたいと思っています。島と違って、千葉では休みの日に勉強会などに参加するのも容易です。少しでも多くの知識を得て、スキルアップを目指していきたいと思います。



脳神経内科部長 | 岸田 修二

Shuji Kishida

### PROFILE

[きしだ・しゅうじ]

大阪医科大学(1972年卒)

資格・専門医:日本内科学会認定医、日本神経学会専門医・指導医、日本神経感染症学会功労会員、病理解剖医  
2017年3月成田富里徳洲会病院入職

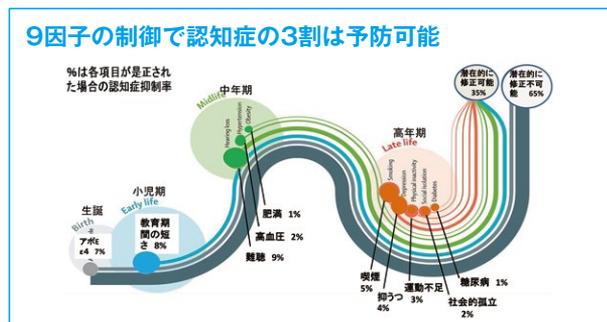
## 認知症の発症予防

2019年9月15日現在わが国の65歳以上人口は3588万人(総人口の28.4%)と推計され、今後ますます高齢者の割合が増えていくことが予想されています。高齢化は認知症発症の最も大きなリスクです。

認知症の原因は多数ありますが、アルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症、血管性認知症が三大認知症であり、その中でアルツハイマー型認知症が認知症の半数を占めています。アルツハイマー型認知症は脳内にアミロイドベータ(Aβ)というタンパク質がたまり神経細胞が傷つき、脳の働きが衰えると考えられています。Aβの産生やその除去を目指した根本治療薬の開発にこれまで数十兆円つぎ込まれましたが、成果が上がらずほとんどの製薬会社が開発を断念しています。認知症は病であり、おそらく将来制御できる日がくるでしょう。

それでは認知症にならない方法や発症を遅らせる方法

はあるのでしょうか。認知症予防・介入・ケアに関する国際委員会によると認知症の発症を高める様々なリスク因子のうち、遺伝や加齢は制御できませんが、本人が意図すれば修復可能な9つのリスク因子を挙げています。小児期では(1)低レベルの教育、中年期では(2)高血圧(3)肥満(4)難聴、高年期では(5)喫煙(6)抑うつ(7)運動不足(8)社会的孤立(9)糖尿病を挙げています。リスク因子の対処で認知症発症の予防を保証するものではありませんが、少なからず健康な脳生活に寄与するはずで



Livingston G. et al.Lancet. 2017 ;390:2673-2734.引用改変

# 旬をからだに 季節のデザート

## くるみ入リスノーボールクッキー

### 材料(10個分)

- くるみ……………15g
  - 薄力粉……………30g
  - 粉砂糖……………9g
- A**
  - バター……………25g
  - 粉砂糖……………10g
  - 塩……………0.2g
  - アーモンドパウダー……………20g



栄養量(1粒当たり) エネルギー: **59kcal**  
 炭水化物…4.8g たんぱく質…0.9g 脂質…4.2g  
 食塩相当量…0.1g

### 作り方

- ①くるみを150℃に予熱したオーブンで15分間ローストし、粗熱が取れたら好みの大きさに刻む。
- ②ボウルに**A**を入れ混ぜ合わせる。
- ③薄力粉をふるいにかけてながら加え、再度混ぜ合わせる。
- ④①のくるみを加えて混ぜ、ひとまとめにする。
- ⑤④を10等分にして丸め、クッキングシートを敷いた天板に並べていく。
- ⑥170℃のオーブンで18分ほど焼く。
- ⑦粗熱が取れたらポリ袋に入れ粉砂糖をやさしく絡める。

### くるみ

スノーボールクッキーの起源はスペインで生まれた「ボルボロン」というほろほろとした食感のお菓子です。ボルボロンを食べている時、口の中で無くなってしまううちに「ボルボロン」と3回唱えることができたなら願いが叶うと言われ、祝いのお菓子として人気を博していたそうです。そんなお菓子がフランスに渡り、「ブル・ド・ネージュ」(フランス語で雪の玉という意味)と名付けられ現在の丸い形になったと言われています。

今回使用したくるみは品種や生産地にもよりますが秋から冬にかけて旬を迎えます。くるみは生でも食べられますが、ローストすることにより食感や香りが際立ちます。

くるみにはオメガ3脂肪酸やポリフェノールといった抗酸化物質や、ビタミンE・B1・B6、葉酸、マグネシウム、亜鉛などのビタミンやミネラル、食物繊維も豊富に含まれるため老化防止に役立ちます。

寒くなり雪の降る季節がやってきます。白い雪玉を思い浮かべながらスノーボールクッキーを召し上がってみてはいかがでしょうか。



## Information



### 千葉県を襲った台風15号 NPO法人TMAT(徳洲会医療救援隊)と連携し 患者さんを多数搬送

9月8日夜から翌朝にかけて首都圏を直撃した台風15号の影響で、千葉県内では大規模な停電が発生。県内の多くの医療福祉施設が機能を停止し、患者さん、利用者さんの搬送を余儀なくされました。その中の一つの近隣病院から搬送支援の要請が入り、10日に千葉県にある徳洲会4病院が協力し41人を、11日に千葉県・神奈川県・東京都にある徳洲会9病院が協力し、69人を近隣の医療施設に搬送。このうち当院は50人以上の患者さんを受け入れました。



近隣病院からの搬送状況

### 成田富里徳洲会病院の運営方針

徳洲会の基本理念「生命だけは平等だ」をこの成田富里の地で実現することを使命として運営します。

#### 理念の実行方法

1. 救急患者さんを断らない
2. 患者さんからの贈り物は一切受け取らない
3. 安心安全な質の高い医療を提供する
4. 地域のニーズに耳を傾け、患者さん目線で医療を提供する
5. 高度な技術と豊かな人間性を併せ持つ医療人を育成する



国道51号線からの場合、京成成田駅入口の信号を富里方面へ曲がり約100m 東関東自動車道の場合、富里ICより成田駅方面へ約8分

## 医療法人徳洲会 成田富里徳洲会病院

〒286-0201 千葉県富里市日吉台 1-1-1 ☎0476-93-1001(代)  
 E-mail soumu@naritatomisato.jp https://www.naritatomisato.jp/



「とみちゃん」は富里市の公式マスコットキャラクターです。